

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学期	4	体ほぐしの運動	【知技】	手軽な運動や律動的な運動をしている。
			【思判】	楽しい遊びを友達と一緒にやっている。
			【思判】	心と体の変化で気づいたことを友達に伝えている。
			【主体】	いろいろな体ほぐしの運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	5	走の運動遊び	【知技】	走り方や安全に対するきまりを知っている。
			【思判】	より速く走れる走り方を見つけ、友達に伝えている。
			【思判】	友達のよい動きを見つけたり、考えたことを伝えたりしている。
			【主体】	用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。
	6	リズム遊び	【知技】	リズムに乗って、体のいろいろな部分を動かして踊ることができる。
			【思判】	気に入った動きや友達の動きを取り入れている。
			【思判】	軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んでいる。
			【主体】	きまりを守り、安全に気をつけて踊ろうとしている。
7	水に慣れる遊び	【知技】	バブリングやポビングなどの行い方を知り、行うことができる。	
		【思判】	水の中を移動する運動遊びや簡単な遊び方を工夫している。	
2 学期	8 ・ 9	マット遊び	【知技】	いろいろな方向に転がる、体の保持や回転ができる。
			【思判】	いろいろな方向に転がることのできるよう、動きを工夫している。
			【思判】	遊びを楽しくするために、遊び方や動きを工夫している。
			【主体】	マットなどの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。
	10	ボール投げゲーム	【知技】	簡単なボール操作やボールを持たないときの動きがわかる。
			【思判】	簡単な規則を工夫している。
			【思判】	攻め方を決めている。
			【主体】	ボールゲームにすすんで取り組んでいる。
	11	鉄棒遊び	【知技】	鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。
			【思判】	楽しくできる遊び方を選んでいる。
			【思判】	友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
			【主体】	運動にすすんで取り組んでいる。
12	跳の運動遊び	【知技】	片足や両足で、いろいろな間隔に並べられた輪などを連続して跳ぶことができる。	
		【思判】	跳ぶ運動遊びを、より楽しく行うことができるよう、跳び方を工夫している。	
		【思判】	自分が考えた工夫を、友達に伝えている。	
		【主体】	順番やきまりを守り、運動しようとしている。	
3 学期	1	多様な遊びをつくる運動遊び	【知技】	体のバランスをとったり、移動したりする動きができる。
			【思判】	楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだりしている。
			【思判】	楽しい遊びを友達と一緒にやっている。
			【主体】	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	2	跳び箱遊び	【知技】	跳び乗りや跳び下りができる。
			【思判】	よい動きを見付けようとしている。
	3	ボール蹴りゲーム	【知技】	攻めと守りのあるゲームで的に当てたり守ったりしている。
			【思判】	攻め方を工夫して決めている。